

令和 4 年度 みやぎ知財セミナー

「中小企業が大企業・大学・公的研究機関との共同研究契約で注意したいポイント」

1. 日 時 令和 4 年 11 月 29 日（火） 13：30～15：30
2. 主 催 宮城県産業技術総合センター
3. 共 催 日本弁理士会東北会
4. 場 所 オンライン開催
5. 講 師 梅森 嘉匡 弁理士 （アイエヌ知財特許事務所）
6. 参加者 44 名
7. 内 容

技術革新の急速な近年、中小企業が大企業・大学・公的研究機関等と共同で研究開発を実施し、その成果として特許出願に至る事例が増えている。本セミナーでは、中小企業側の立場から、注意すべきトラブル事例を紹介し、共同研究契約で注意したいポイントを中心に解説して頂いた。

参加者からのアンケートは 12 月 5 日現在集計中であるが、概ね好評であり、セミナー参加者の中から、東北会の無料相談会に申し込んだ者もあった。

オンラインでの開催であり、県内の参加者は約 60%、宮城県以外の東北地方の参加者は約 5%であった。東北地方以外からは、東京都、京都市、岡山市、金沢市、横浜市等からの参加者があった。

セミナーが始まる前に、日本弁理士会東北会の取組についての紹介を行う時間を頂いて、東北会の活動内容についての説明と、東北会の無料相談会の案内と、今年度から始まった特許商標無料相談会の紹介を行った。

文責 日本弁理士会東北会 藤田 正広